

「年金記録確認第三者委員会」がスタートしました

確かに納付したにもかかわらず、年金記録や領収書などがない方々のために、ご本人の立場に立って公正に判断する仕組み「年金記録第三者委員会」がスタートしました。
この判断が尊重され、皆さまの年金の額に反映されます。

総務省では社会保険事務所
で「年金記録がない」と言われ、ご本人も領収書などの証拠を持っていない方々のために、ご本人の立場に立って、公正に判断を行う「年金記録確認中央第三者委員会」を立ち上げました。

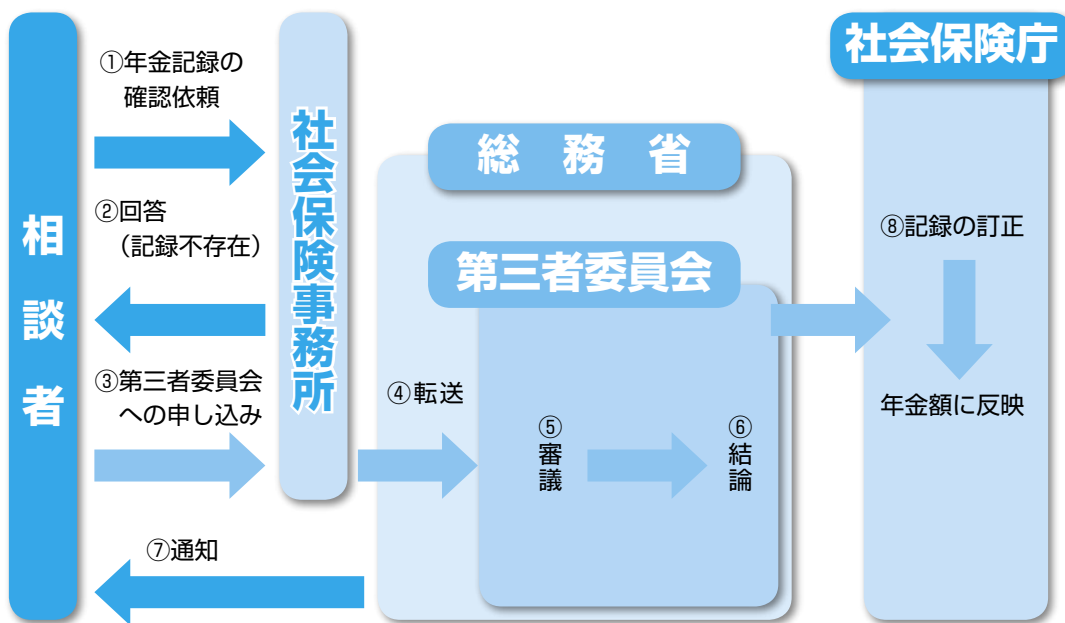
さらに、身近なところで対応できるように、全都道府県(全国50カ所にある管区行政評価局・行政評価事務所)に「地方第三者委員会」を発足させました。

「地方第三者委員会」への申し込みは宇都宮東社会保険事務所です。
お問い合わせ

宇都宮東社会保険事務所
☎028-683-3211
総務省のホームページでもご案内しています。

(<http://www.soumu.go.jp>)

第三者委員会への申し込み手順



平成19年度 敬老会開催のお知らせ

多年にわたり社会に貢献された高齢者の長寿をお祝いする敬老会を9月16日(日)(一部地区は、9月17日(月))に開催します。

招待者は、75歳以上の方(昭和7年12月31日以前に生まれの方)です。

馬頭地区 開催方法等については各行政区(自治会)により行われます。

小川地区 午前10時から小川総合福祉センターあじさいホールで開催します。

問い合わせ 健康福祉課

☎0287-92-1119

小川支所健康福祉課

☎0287-96-2115

滋賀県愛荘町との姉妹都市提携記念講演会のご案内

日時 10月10日(水)
午後2時30分

※姉妹都市提携盟約式終了後、記念講演会を行います。

会場 馬頭総合福祉センター

内容 滋賀県愛荘町との姉妹都市提携を記念し、「パルティとちぎ 男女共同参画センター」の黒崎日出雄理事長を講師に迎え、「地方自治の現状と課題」と題して記念講演会を開催します。

どなたでも無料で参加できます。

資源ごみの持ち去り行為は禁止です

最近、ゴミステーションに出されたアルミ缶等の資源ごみを町が収集する前に、トラックなどで持ち去る悪質な行為が目撃情報が寄せられています。

町では指定した業者と委託契約を交わし、家庭ごみの収集・運搬を行っており、収集されたごみは適正に処理されています。

ゴミステーションに出された家庭ごみの所有権は町にあり、指定した事業者以外の者がごみを持ち去る行為は禁止されています。

資源ごみの持ち去り行為は、町の適正なごみ処理や資源の有効利用を阻害する悪質な行為です!!

全日本マスターズ陸上 重量5種競技出場し続け 24年



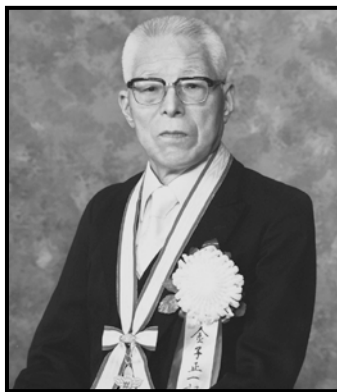
高野孝雄さん（富山）は今年、77歳。

8月26日開催の全日本マスターズ陸上重量5種選手権・投擲競技大会に出場しました。53歳の時、初めてこの競技に出場し、今年で24年目。高野さんはこの大会のほか9月22日から25日、青森県で開催される第20回全国スポーツ・レクレーション祭に出場するほか、9月4日から15日までの間、イタリアで開催される第17回世界マスターズ陸上競技、11月24日、25日に和歌山県で開催の国際ゴールドマスターズ陸上競技に出場します。お忙しい中、今回、敬老の日を前に取材に応じていただきました。

マスターズ陸上競技は、砲丸投げ、円盤投げ、ハンマー投げ、やり投げ、重量上げの5種目で競います。

健康維持の秘訣をお伺いしたところ、「大会に出場するために体の調子を整えるが、それが結果的に健康維持につながる」と話し、また、これまで続けてこられたのは「健康に恵まれ、全国に同じ大会に出場する仲間がいて、励まし合うことで続けてこられた」とも話していました。

これからの夢は、「80歳代で、世界大会でメダルをとることが目標です」と語ってくれました。これからもいつまでもお元気で、挑戦し続けてほしいと思います。



故金子正一郎翁 逝去される

名誉町民金子正一郎翁は去る8月25日、享年101歳で逝去され、8月28日、八溝会館馬頭式場でしめやかに葬儀が行われました。

翁は昭和27年馬頭町長に当選し、29年7月、旧馬頭町、武茂村、大内村、大山田村の1町3村合併による新馬頭町の誕生に尽力され、地方自治確立の役割を果たしてこられました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

夏まつり 花火など1万5千人にぎわう

夏まつり実行委員会主催による那珂川町夏まつりが8月14日、若鮎大橋上流の那珂川河川敷を主会場に開催されました。旧町間の交流を図るため開催されるこのまつりは、今年で2回目となり、約15,000人の人出でにぎわいました。

今年5月に夏まつりのために結成したよさこい踊りの団

体が「Yosakoi.那珂川」と題して練習の成果を披露し、まつりを盛り上げました。その後、那須小川まほろば太鼓の力強い演奏が那珂川河川敷に響き渡りました。「Joyful Beat」祭音や「古羅母／＼04」など全4曲を披露しました。

午後7時30分、祝砲とともにスターメインなど3,300発が打ち上げられ、那珂川の夜空を大輪の花で彩り、観客席や沿道から大歓声が上がりました。

また、午前11時から那珂川でアユとマスのつかみ捕りが行われ、親子連れなど540人が参加し、賑わいを見せていました。



寄贈



ありがとうございます
ございます

- 図書館へ
- 五万円 荒井進様（矢又）
- 社会福祉協議会福祉振興基金へ 十万円
- 益子芳広様（大山田上郷）
- 社会福祉協議会事業へ 七万円 木の香 I S ホーム
- （有）磯建築様（小口） 五万円 荒井進様（矢又）
- 社会福祉協議会へ
- タオル三百枚
- 連合栃木那須地域協議会様
- 善意銀行へ 八千円 匿名（395回）